

第2・3回 まちで考える | 移動や店舗

(1) プログラム

□日 時：9月5日（土） 10：00～16：00

□会 場：亀戸文化センター5F 会議室

□内 容：

- ・みんなで亀戸のまちを楽しむための《ツアーの下見》をする設定を想定し、グループ内で各人のニーズを確認して実現しながら、他のメンバーも楽しむまち歩きを行いました。

□第2回タイムテーブル

10：00（05分）【開会】あいさつ

10：05（35分）【今日の進め方】

10：40（50分）グループワーク1 まちツアーづくりの準備

Step1 行きたい場所、行きたくない場所を出しあう

1-1 場所を選ぶ、理由を書く 1-2 グループで共有

Step2 まちに出る準備

2-1 下見の歩く順番を考える 2-2 マップに書き込む

11：30（70分）まちツアーの下見

12：40（60分）休憩（昼休み）

□第3回タイムテーブル

13：40（70分）グループワーク2 まちツアーのまとめ

14：50（10分）休憩

15：00（40分）発表・全体の意見交換

15：40（10分）まとめ

15：50（10分）事務連絡、アンケート記入

16：00 終了

(2) 進め方

◆まちツアーづくりの条件

- ・今日のグループメンバーは、まちツアーづくりをしたいと、一人や友だち同士で集まってきた方々です。
- ・別の日にゆっくり食事をしたり買物をしたりするための、今日は下見です。
- ・別の日に行く時は、今日のグループメンバーだけでなく、メンバーの親や祖父母、メンバーの友人の子どもなども一緒に参加できます。
- ・グループメンバー+αの全員が楽しめるまちツアーを考えます。
- ・外出の際、各自が●気をつけていること
 - 必要な配慮
 - 苦手なこと等は、適宜グループ内で共有してください。
- ・行く場所によっては、夜の方が楽しめるなど、時間や季節、天候などの条件も自由に考えてください。

◆下見の時の注意点

- ・下見は、基本はグループで移動してください。
- ・ただし、ツアー内容としては、2手に分かれるや自由行動等の設定もあります。

◆下見の時に話し合っ欲しいこと

- ・(結果的に) 誰かを排除したり、誰かが一方的に我慢したりしていないですか？
- ・特定の誰か「だけ」のためになっていないですか？
- ・移動のルートにも配慮していますか？
- ・固有のニーズを確認しましたか？
- ・どうしたら解決できるか話し合いましたか？

Step1 行きたい場所、行きたくない場所を出しあう

1-1 場所を選ぶ、理由を書く

- ・配付資料1の14ヶ所の典型的なポイントの中から
 - 絶対に行きたい場所 に○をつけ、その理由をフセンに書きます。
 - 絶対に行きたくない場所 に×をつけ、その理由をフセンに書きます。

1-2 グループで共有します

Step2 まちに出る準備

2-1 下見の歩く順番を、グループ内で考えます

2-2 マップに書き込んだら、出発です

【資料 1】 場所一覧		選んだ理由
<input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> 見処	1 	香取神社 スポーツの神様。境内には触れることで勝運と幸運を授かる「勝石」があります。
<input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> 見処 <input checked="" type="checkbox"/> 飲食 <input checked="" type="checkbox"/> 買物	2 	商店街 レトロな街並みが特徴的。
<input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> 見処	3 	「高層タワー」への眺め ビルの合間から高層タワーが間近に見えます。
<input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> 飲食 <input checked="" type="checkbox"/> 買物	4 	亀戸梅屋敷 江東区の土産物が見えるお休みスポット。
<input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> 見処	5 	江戸切子ギャラリー 梅屋敷にある江戸切子のギャラリー。
<input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> 買物	6 	演歌が充実した CD ショップ 商店街の中にある演歌が充実したミュージックショップ。演歌歌手も良く立ち寄るとのことです。
<input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> 見処	7 	はねカメ 江東区の東西南北を守る四神のひとつ「玄武」をデザインしたモニュメント。解説の看板があります。

			選んだ理由
<input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> 飲食 <input checked="" type="checkbox"/> 買物	8 	駅ビルのレストラン街、ショッピングセンター 亀戸駅の駅ビルにあるレストラン街とショッピングセンター。エレベーターあり。	
<input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> 買物	9 	大手雑貨店 安くて多様な雑貨が所狭しと並ぶチェーン店。ちょっとした買物にも便利です。	
<input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> 飲食	10 	路地裏の飲食街 狭いけれどもいろいろな飲み屋、飲食店が並びます。好みのお店を探して歩く楽しみもあります。	
<input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> 飲食	11 	大手チェーンのドーナツ店 気軽に休憩できるチェーン店。コーヒーや甘いものも疲れた時には嬉しい。	
<input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> 買物	12 	好みで選べる味噌屋 各地の味噌を選んで買える専門店。好みを伝えるとお店のオススメを教えてもらえるかもしれません。	
<input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> 見処	13 	緑道公園 かつて都電が走っていた線路を緑道にした公園。木陰を散歩できます。	
<input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> 飲食	14 	カウンター式のバー カウンターで一杯飲めるバー。カクテルやウイスキーなどでくつろぎの時間を過ごせます。	

【資料2】 マップ



1 香取神社 カメラアプラザから約 800m
普通に歩いて 15 分

2 商店街 高層タワーへの眺め

3 亀戸梅屋敷

4 5 江戸切子ギャラリー

6 演歌が充実した CD ショップ

7 はねカメ

8 駅ビルのレストラン街、
ショッピングセンター

9 ★カメラアプラザ

10 路地裏の飲食街

11 大手雑貨店

12 好みで選べる味噌屋

13 ドーナッツ店

14 緑道公園

カウンター式のバー

Map data ©2020 Google

【資料3】 条件カード

氏名 _____

項目	必要な対応
車いすを使用しています	
杖を使用しています	
聴覚に障害があります	
視覚に障害があります	
ほかにどんな条件の方がいらっしゃるでしょうか。その方にはどんな対応が必要でしょうか？ 【例】	
小さな子どもを連れていきます	授乳やオムツ替えの場所は？ ベビーカーと入れるトイレは？ 子どもが泣いても大丈夫かな？
高齢者の連れがいます	長い時間歩けるかな？ 座るところはある？ トイレはあるかな？ 待ち合わせの場所はわかりやすい？
アレルギーがあります	選べるメニューがある？

(3) 第2・3回意見のまとめ

1 行きたい場所、行きたくない場所の調整

- ・演歌 CD ショップは、聴覚障害者が「音が分からないので行きたくない場所」としてあげた。
→「CD 購入ではなく、有名店なので見て楽しもう」という意見が出て行くことになった。【5G】
- ・「裏路地の飲食街」は、特徴があるので行きたい人、車いすでは入りにくいという人がいた。
→入口に段差がある店が多いが、事前に健常者が入口や通路やテーブルを確認し、後日事前調査した人と一緒に行くのであれば可能かも知れないとのこと。トイレは駅まで戻るしかない。【7G】
- ・「駅ビル」は、車いす使用者には使いやすいが、どこにでもあるので行きたくない人がいた。
→車いす使用者にとっては、トイレがあり動きやすい必ず寄る場所。トイレ休憩として寄るのはありという話になった。(トイレは上階にあるがエレベーターが遅く使い勝手はよくない) 【7G】



2 実現できたニーズ

<自由時間を設ける>

- ・江戸切子ギャラリーでは、それぞれが楽しめるように自由時間を設けるといい。【2G】
- ・各々見たいものが違うので、梅屋敷では10分の自由時間をとったのが良かった。車いす使用者はその時間でトイレをチェック。【7G】

<スマホ、タブレットを活用>

- ・江戸切子ギャラリーは写真撮影 OK で弱視者がタブレットで見ることができた。【2G】

- ・江戸切子は、上や横から見ることで違う楽しみがあるのが特徴だが、車いす使用者は上から見るができない。車いす使用者に見せてくるとスマホで動画を撮って見せることで、みんなでじっくり味わうことができた。【7G】



<体験を共有>

- ・弱視者から見えにくいものを教えてもらい、店などの情報を伝えることができた。【2G】
- ・体験できない人がいても、体験できた人が伝えたり動画で共有することで、「自分だけ体験できない」という我慢をせずに楽しめることがわかった。【2G】
- ・目的地を訪ねるだけでなく、行く途中で会話をする楽しみもあった。【2G】
- ・地元通の弱視者が、地元を知らない人を案内することで、コミュニケーションを深めた。【5G】

<先導者の役割>

- ・街を知っている人が先導してくれたので、不安なく歩くことができた。【2G】
- ・足が痛い方がいたので、先頭にいてもらうことでみんなで一緒に歩くことができた。【7G】

<視覚障害者への対応を確認>

- ・ガイドがいないとダメという訳ではない。見えない仲間同士の時は、ガイドがいなくてもなんとかかする。【3G】
- ・買物をするのは私なのに、「なぜ付き添いがいないのか」と言う人、付き添いがいる時は付き添いに話をする人がいて困る。【3G】
- ・危険なもの以外は、感想や状況を伝えてくれれば良い。例えば「わーかわいい」と伝えてくれると「何?」とコミュニケーションができる。【3G】
- ・弱視者とのコミュニケーションは、「話す前に

自分の名前を言う」を事前に確認した。【5G】
 ・買物がしやすいよう、値段を読む、商品を探す等のサポートをした。「この店なんだろう?」「あそこに〇〇がある」など目についたものや感想を声に出し、一緒に探す感じが良かった。機械的な紹介はいらない。【5G】

<街路樹に触って確認>

・街路樹の周りにサークルがあってそれが木に食い込んでいる場所があると聞いていたが、その状態を確認できた。【3G】

<聴覚障害者とのコミュニケーション>

・聴覚障害者とのコミュニケーションは、「手を挙げて発言する」「空書き、ジェスチャーで伝える」などを事前に確認した。【5G】
 ・自転車や車が後ろから来た時は、声をかけてもわからないので、肩をたたいて知らせた。(聴覚障害者) 肩をたたいて教えてくれて嬉しかった。安心して参加できた。【5G】
 ・商品1つ1つに値段がついていても、合計金額を店員が口答で伝える時はフォローした。レジの合計金額が見やすいと良い。【5G】
 ・スマホの音声文字変換機能などを利用。【8G】

<弱視者と聴覚障害者のコミュニケーション>

・2人では意思疎通がしにくいですが、間に人が入り3人になると意思疎通ができた。【5G】

<みんなと共有することで新発見があった>

・ハネカメ池の周りが「カメの模様」に描かれていることがわかった。全盲者に説明しようとする中で発見した。【3G】
 ・(視覚障害者)「香取神社の入口で高層タワーが見える、上に雲がかかっているよ」といった状況を伝えてくれるのも嬉しい。【3G】
 ・みんなでもち歩きをしながら、今まで気づかない店などを知れたのが楽しかった。【5G】
 ・飲食以外興味がなかった弱視者が、これまで目に入らなかった「べっ甲屋」を発見。【5G】
 ・(弱視者)江戸切子を見に行ったら。値段はすごく近づかないと見えなかったもので、一緒にいた人に読んでもらい助かった。【5G】
 ・勝運商店街の屋台について、店員に聞いた。(聴覚障害者) 私が質問したが店員との間を一緒にいた人が仲介してくれて嬉しかった。【5G】
 ・聴覚障害者から「他の人はどんな話をしてい

るのか」と積極的に聞いてくれる時があった。UDに特化しない話題が多いことで、かえってコミュニケーションが活発になった。例えば、味噌屋では味噌ソムリエに色々な味噌を紹介してもらい味見をした。「味覚」という共通の感想をグループ内で共有。【8G】

<みんなで探すことでコミュニケーション増>

・ミステリーツアー的な不完全な情報で歩くと、コミュニケーションが増えて楽しい。【6G】

<車いす使用者の使えるトイレとコンビニ>

・新しいコンビニには、車いすで使えるトイレがある。【6G】

<安全・防災>

・消火器や消火栓は3箇所見つけた。【6G】

<緑道>

・車が入ってこないのは良いが、外に出る出口が意外と少なく、襲われた時の逃げ場が少ないのが心配。【6G】
 ・ベンチが意外に多く、緑が感じられた。【6G】

<裏路地は歩きやすい>

・大通りの歩道は広いが、駐輪やはみ出し看板、通行が多く危険。車いす使用者から裏路地の提案があったが、誰でも歩きやすかった。【7G】

<子どもや高齢者の立場も想定しながら検討>

・本番ツアーでは孫や祖父母の参加を想定して検討。例えば、バーは大人向け(夜18時から営業)とし、隣接するマシュマロ専門店をツアーに入れることで子どもや高齢者(硬いものが食べられない人)でも楽しめる。【8G】

<コロナ対策>

・癌治療中なので、コロナ感染防止ステッカーは気になる。色々な店で見られた。【8G】

3 実現できなかったニーズ

<わかりやすく伝える方法>

・車いすからでは視点が低く見られないものも、動画を使えば楽しめそう。混雑して入れなかった店に一部の人が入り様子を中継する方法もありそう。【2G】
 ・味噌の製造工程を聞いたが、ビデオなどで紹介があるとより良い。【8G】

- ・(聴覚障害者) 店員の説明がテキスト化されていると良い。【8G】

<店前の空間を活用できないか>

- ・飲食店は入口が狭く車いすでは入りにくそうだが、実際に行く時間帯に行かないとわからない。路上にテーブルやいすを出すと楽しめそう。海外では歩道にゆとりがあり、屋外での飲食もよくみる。【2G】

<見たものを説明するのは難しい>

- ・梅屋敷の土産など、見たことを全盲者に説明するのが難しかった。【3G】
- ・手で触れると良いが遠くて触れないものもある。手元にレプリカがあると良い。【3G】

<弱視者と聴覚障害者のコミュニケーション>

- ・弱視者が文字で書いて伝えることもできるが時間がかかる。しゃべった方が早い。【5G】

<みんなで楽しむことが難しそう>

- ・緑道公園は、車いす使用者と健常者が一緒に歩くには狭い。ベンチはあったが、だれでもトイレはなさそう。入口でそのような情報はわからなかった。【7G】

<音響式信号のボタンがわかりにくい>

- ・駅前交差点の音響式信号機は、古い型でボタン自体の位置が見つけれなかった。【6G】

<車いす使用者が楽しめなかったこと>

- ・路地裏の飲食街では、太陽の下を歩いて非常に暑かった。閉まっている店が多く、昔風のレトロな雰囲気味わえなかった。また路面の舗装が悪く歩きづらかった。【6G】
- ・味噌屋は売り方がレトロで香りも楽しめたが、通路が狭くて車いすでギリギリ。【6G】

<安全・防災>

- ・防災対応している自販機がなかった。【6G】

<子ども・防犯>

- ・子ども110番シールがある家もなかった。【6G】

<カウンター式のバー>

- ・探すのが大変。この地図では探せない。【6G】

<アレルギー表示>

- ・食品にアレルギー表示がなかったので、ツアーに子どもが参加した際には心配。【8G】

4 感想・意見交換

<ツアーづくり | 時間帯による違い>

- ・みんなで楽しむには、空いている時間帯を選ぶ方法もある。【2G】
- ・商店街は夜屋台で賑わうので、夜の見学ツアーの話が出たが、「弱視者は歩きにくい？」と話題が広がった。弱視者から「都心なら深夜でも明るいので大丈夫だが、明かりがない場所は厳しい」という話が聞けた。【5G】
- ・「アルコールが飲めない人がいるので、ランチをみんなで食べたい」という話も出た。【5G】

<お土産の重さでツアーの順番を検討>

- ・「味噌屋は外せないが、味噌は重いのでツアーの最後にしよう」とのアイデアも出た。【5G】

<子ども高齢者向けツアー>

- ・「味噌知るツアー」というアイデアが出た。夜の大人向けにはカウンターバー、昼間親子連れには味噌屋とマシュマロ屋に寄る。【8G】

<先入観なしに体験してみる>

- ・弱視者が、以前バッティングセンターに行ってみた。どうなることかと思ったが、1回当たってすごく快感だった。【2G】
- ・聴覚障害者が友人にオペラを誘われた。演者の動きや歌っている時の喉の動きに違いがあることを発見し、見る楽しみを見つけた。【2G】

<共有しようとすることで発見したこと>

- ・慣れていない人は、視覚障害者に何を説明したら良いのかわからないのだろう。【3G】
- ・本当は障害者が周りにいるのに気づかず、いないと思ってしまう。役所窓口にワークショップ経験者がいると思うだけで安心する。【3G】
- ・みんなで共有することで発見があった。【6G】

<コロナ禍のUD>

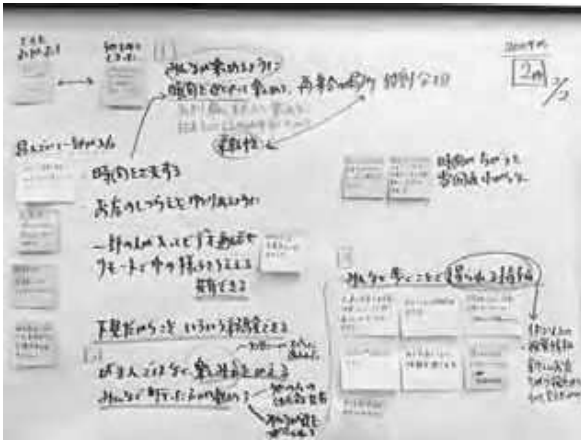
- ・コロナ禍でも、見えない立場では触る必要がある時もある。店で「触らないで」と言われたら「言葉で説明」を求める。店員個人の問題ではなく、会社や国の方針を出すこと。【3G】

<下見の設定>

- ・今回は下見の設定だったので、一部の人が入れなくても本番に向けてプランを練り直そうと考え、失敗を恐れずに歩くことができた。【2G】



まち歩きの様子



模造紙のまとめ